

読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋・食欲の秋・・・
皆様はどのように秋をお過ごしでしょうか？

『女性研究者研究活動支援事業シンポジウム ～多様な研究者の活躍をめざして～』を開催しました。



閉会挨拶をする
夢沼学長



来賓挨拶をする
唐沢文部科学省
人材政策推進室長



講演をする
青木九州大学理事・副学長



講評をする
山村科学技術振興機構
プログラム主管



閉会挨拶をする
佐藤理事・副学長

平成27年9月29日(火)14時から、マーキュリーホールにて、一橋大学女性研究者研究活動支援事業シンポジウム「多様な研究者の活躍をめざして」を開催し、学内外の教職員・学生・研究員等、約100名の方にご参加いただきました。

夢沼宏一学長の挨拶から始まり、来賓の唐沢裕之文部科学省人材政策推進室長から、女性研究者の採用・登用等の現状及び女性の活躍促進に関する取組及び文部科学省の関連施策の最新情報等についてご説明いただき、特別講演では青木玲子九州大学理事・副学長から、九州大学における女性研究者支援と増加策についての先進的な取組の事例とその成果

について、ご講演いただきました。

また、学内から2年間の事業の成果報告、活動内容、および今後の取組の方向性について、全体報告、続いて個別報告が行われました。

最後に山村康子科学技術振興機構(JST)プログラム主管から、成果報告と本学への今後の期待についてご講評いただき、佐藤宏 理事・副学長による閉会挨拶で、シンポジウムは終了しました。

当日は、シンポジウム会場横で、事業紹介・ロールモデルパネル展示も行い、シンポジウム参加者の多数に見ていただきました。



シンポジウムの様子



パネル展示会場の様子



ロールモデル集vol.2を発行しました

9月に発行したロールモデル集Vol.2では、学外の青木玲子先生、辻村みよ子先生をはじめ、学内の経験豊富で多様な男女11名の先生方のインタビューを掲載しております。配布場所：各研究科・研究所事務室、キャリア支援室、男女共同参画推進室 等

イベント報告 (2015年8月～9月)

2015年8月～9月に、男女共同参画推進室では、以下のイベントを開催いたしました。

夏休み期間中、附属図書館との連携企画「男女共同参画フェア」や「パパも楽しむ育児と研究の両立」、「アロマクラフトづくり体験」など、普段と嗜好をかえた夏休み特別企画も開催し、新たな交流の機会を数多く持てました。ご参加してくださった皆様、ありがとうございました。

開催日	イベント/テーマ
2015年8月 5日(水)	第4回 一橋こんぶる倶楽部 「少人数ならではの気づきの会話 ②」
8月27日(木)	女性研究者ランチ会 「話そう!パパも楽しむ育児と研究の両立について」
9月 9日(水)	第5回 一橋こんぶる倶楽部 「会話の中から自分の癖を知る」
9月14日(月)	第3回 アカデミック・キャリア講習会 「博士論文の出版にむけてー著書の視点、編集者の視点」
8月24日(月)～10月2日(金)	男女共同参画推進室・附属図書館との連携企画 「男女共同参画推進フェア第一弾」
8月上旬～9月中旬	アロマクラフトづくり体験



男女共同参画フェア第一弾の様子

イベント案内 (2015年10月～11月)

1. 一橋こんぶる倶楽部

～コミュニケーション・ワークショップ～

対象：教職員、学生

開催日時：

(1)10月14日(水)11:30～12:45 **[注1]**

(2)11月11日(水)11:30～12:45

※出入り自由・ランチ持込み可です

2. 女性研究者ランチ会

対象：女性研究者、学生、(育児支援セミナーは、男性も参加可)

開催日時：

(1)10月22日(木)11:30～14:00

メンター：経済研究所 白井 恵美子准教授

育児支援セミナー「感染症対策」(株)ポピンス専門講師によるお話

(2)11月24日(火)11:30～13:30

メンター：法学研究科 長塚 真琴教授

イベント開催場所 国立西キャンパス 第二研究館 7階 710号室 男女共同参画推進室 (**[注1]**のみ、本館1階 特別応接室で開催)

上記の会の参加申し込みは、当室にメールでご所属、お名前をご連絡ください。メールアドレス: gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp
当日のご参加も大歓迎ですので、皆様奮ってご参加ください。

COLUMN ～相談室より～

秋晴れ、秋雨前線、女心と秋の空。秋の天気は変わりやすく、体調も変化しやすい季節となりました。外からの刺激に順応できる「心ケア」も意識しましょう♥

【コムニカチオ】

相槌には、会話を円滑にする側面があります。言葉による相槌には「ええ」とか「うんうん」に始まり、実にさまざまな相槌があります。そして、使う人によっては「癖」もありますね。「なるほど」を多用する人もいれば、「わかるう」を連発する人もいます。いまどきの女子高生なら「マジ!」も相槌でしょうか。一つの記号でしかない言葉に、音を乗せて、感情をこめると幾通りにも変化した相槌が変わります。相槌が「意味」を持つことで、会話事態がポジティブにもネガティブにも変わっていきます。「一橋こんぶる倶楽部」は相槌活用法を考えるきっかけにもなると思います。

【今月の香り】マージョラムスイート

気分があがったり、さがつたりする毎日。なんとなく落ち着かない気分有的时候に、心にも身体にも作用して、リラックス効果のある精油です。不安や孤独感を和らげ、温かい気持ちを取り戻したり、心のバランスをとってくれます。関節痛、去痰、強心効果のある成分を含むため、オールマイティに使える精油といってよいでしょう。



***香り**：スパイシーな甘さの残る香りなので、男性にも好まれます。

お申込み、お問い合わせは…

男女共同参画推進室

TEL : 042-580-8730

Mail : gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp

http://www.sankaku.ad.hit-u.ac.jp/

